

安全・安心な市民生活を応援

八街市消費生活センター

迷ったときは、一人で悩まず、お気軽にご相談を

「見守り」と「気づき」で
高齢者の被害を防ごう

高齢者の消費者トラブルを防ぐためには、身近にいる家族など、周囲の方が日頃から本人の生活や言動、態度などの様子を見守り、変化にいち早く気付くことがとても重要です。

見守りと気付きのポイント

★居室・居宅の様子

- ・不審な契約書や請求書、宅配業者からの不在通知などはないか
- ・不審な健康食品、魚介類などはないか
- ・新品の布団など、同じような商品が大量にないか
- ・屋根や外壁などに不審な工事の形跡がみられないか
- ・複数社から配達された新聞や景品類はないか
- ・居室が不自然に散らかっていないか
- ・不審な業者が出入りしている形跡はないか
- ★本人の言動や態度など
- ・不審な電話やメールのやり取りなどはないか
- ・お金に困っている様子はな

へひとこと助言

- ・「知らない電話には出ない」「その場で契約せず家族や周囲に相談する」など対応策を伝えるとともに、留守番電話機能なども活用しましょう。
- ・困ったときや心配なときは、消費生活センターにご相談ください。また、家族や地域包括支援センター職員など周囲の方にも相談してください。

消費生活センター

☎ 4 4 3 ・ 9 2 9 9

月曜～金曜日（祝日を除く）

午前9時～正午・

午後1時～4時

商工観光課

☎ 4 4 3 ・ 1 4 0 5



まちのわだい

第 68 回八街市民文化祭を開催

10月3日(金)～11月3日(月)に、中央公民館で「第68回八街市民文化祭」を開催しました。

各種大会や芸能発表会、展示会が行われ、参加者・観覧者など約2,100人の方が来場し、芸術の秋を堪能しました。



第 48 回八街市産業まつりを開催



11月16日(日)に八街中学校で「第48回八街市産業まつり」を開催しました。

さわやかな秋空のもと約20,000人が来場し、消防音楽隊の演奏や、やちまたPR大使「落花生娘」のステージイベントのほか、たくさんの模擬店などが出店され、賑わいを見せていました。

また、11月15日(土)に行われた農作物共進会では201点の出品があり、千葉県知事賞や八街市長賞などが選ばれました。

八街高等学校と朝陽小学校で
模擬投票を行いました

10月16日(木)に八街高等学校3年生、また、10月22日(水)には朝陽小学校6年生が、実物の投票箱や記載台などを使用し、本番に近い形式の選挙（模擬投票）を体験しました。

この模擬投票は、選挙の仕組みや、政治や選挙に対する関心を高めることを目的に実施しているもので、千葉県弁護士会所属の弁護士から選挙に関する講座を受けた後、架空の候補者の中から1人を選び、投票しました。また、生徒や児童の代表者が開票作業も体験しました。

生徒や児童からは「意外と簡単で、大人になったら投票に行きたいと思った」などの声がありました。



八街高等学校の様子



朝陽小学校の様子